



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日 東

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所
 コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	41,464	14.9	846	42.8	627	△3.9	324	△28.9
27年3月期第1四半期	36,100	19.7	593	△3.5	653	17.1	456	61.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 603百万円(55.1%) 27年3月期第1四半期 388百万円(△58.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.83	7.71
27年3月期第1四半期	11.01	10.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	80,769	23,691	29.0
27年3月期	79,472	23,296	29.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 23,427百万円 27年3月期 23,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	90,700	24.6	1,820	70.6	1,500	47.7	940	58.9	22.69
通期	188,200	13.9	4,130	36.4	3,580	22.2	2,380	9.4	57.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期1Q	43,629,235株	27年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,208,994株	27年3月期	2,207,714株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期1Q	41,420,956株	27年3月期1Q	41,428,124株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	61,500	20.9	1,030	60.1	1,110	34.5	710	49.7	17.14
通期	125,600	15.6	2,330	22.3	2,470	6.9	1,610	51.7	38.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策の効果により企業業績や雇用情勢の改善が見られるなど景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方、中国、新興国経済の減速への警戒感や欧州における債務問題など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは、国内で、需要が伸び悩み、減少基調で推移したものの、当社グループの製品等の需要は緩やかな上向きで推移しました。

この結果、当社グループの第1四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金243億6千5百万円（前年同期比10.6%増）、商品・原料他170億9千8百万円（前年同期比21.5%増）で、これらを併せた売上高総額は414億6千4百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

収益面につきましては、国内において、製品と原料の価格差が改善されました。しかしながら、海外の連結子会社ダイキアルミニウム インダストリー インドネシアが為替変動による為替差損を計上したことにより、経常損益は6億2千7百万円の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は3億2千4百万円の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ7億7千5百万円増加し、625億3千2百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が27億6千万円増加したこと、商品及び製品が6億3千4百万円、原材料及び貯蔵品が14億1千6百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5億2千1百万円増加し、182億3千7百万円となりました。これは主に生産設備への投資により有形固定資産合計が1億3千1百万円、投資有価証券が3億9千8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ11億2千3百万円増加し、456億2千3百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が8億8千9百万円、未払費用が2億4千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2億2千1百万円減少し、114億5千4百万円となりました。これは主に長期借入金が2億5千9百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億9千5百万円増加し、236億9千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億1千7百万円、その他有価証券評価差額金が2億9千4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては平成27年5月13日に「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結累計期間
(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及
び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい
う。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動に
よる差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方
法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な
会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸
表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主
持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連
結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期
首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755	3,769
受取手形及び売掛金	36,658	39,418
商品及び製品	10,687	10,052
仕掛品	196	201
原材料及び貯蔵品	9,185	7,768
繰延税金資産	155	180
その他	1,121	1,143
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	61,757	62,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,252	11,260
減価償却累計額	△6,637	△6,687
建物及び構築物(純額)	4,615	4,573
機械装置及び運搬具	21,245	21,238
減価償却累計額	△17,227	△17,265
機械装置及び運搬具(純額)	4,017	3,972
工具、器具及び備品	1,206	1,224
減価償却累計額	△778	△790
工具、器具及び備品(純額)	428	433
土地	3,541	3,535
リース資産	506	520
減価償却累計額	△176	△190
リース資産(純額)	330	330
建設仮勘定	42	260
有形固定資産合計	12,975	13,106
無形固定資産	89	85
投資その他の資産		
投資有価証券	3,820	4,218
長期貸付金	8	8
退職給付に係る資産	394	393
繰延税金資産	23	22
その他	620	619
貸倒引当金	△217	△218
投資その他の資産合計	4,650	5,044
固定資産合計	17,715	18,237
資産合計	79,472	80,769

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,805	8,695
短期借入金	33,409	33,356
未払金	1,087	1,154
未払法人税等	597	297
未払消費税等	91	160
未払費用	1,069	1,311
賞与引当金	205	103
その他	232	543
流動負債合計	44,499	45,623
固定負債		
長期借入金	10,389	10,129
役員退職慰労引当金	29	23
退職給付に係る負債	90	85
リース債務	257	203
資産除去債務	125	125
繰延税金負債	626	731
その他	156	155
固定負債合計	11,676	11,454
負債合計	56,176	57,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,838	8,838
利益剰余金	6,053	6,171
自己株式	△741	△742
株主資本合計	20,496	20,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,383	1,677
繰延ヘッジ損益	45	35
為替換算調整勘定	926	926
退職給付に係る調整累計額	187	173
その他の包括利益累計額合計	2,542	2,813
新株予約権	148	148
非支配株主持分	109	116
純資産合計	23,296	23,691
負債純資産合計	79,472	80,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	36,100	41,464
売上原価	34,368	39,419
売上総利益	1,731	2,044
販売費及び一般管理費		
運搬費	535	557
貸倒引当金繰入額	10	-
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	22	24
その他	569	615
販売費及び一般管理費合計	1,138	1,197
営業利益	593	846
営業外収益		
受取利息	12	26
受取配当金	34	54
技術指導料	13	14
貸倒引当金戻入額	-	0
鉄屑売却益	24	21
為替差益	119	-
その他	24	42
営業外収益合計	228	159
営業外費用		
支払利息	135	165
手形売却損	1	6
持分法による投資損失	20	-
為替差損	-	181
その他	12	24
営業外費用合計	168	378
経常利益	653	627
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	15	29
特別損失合計	15	29
税金等調整前四半期純利益	637	599
法人税、住民税及び事業税	88	283
法人税等調整額	90	△16
法人税等合計	178	266
四半期純利益	459	333
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	456	324

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	459	333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	129	294
繰延ヘッジ損益	△98	△9
為替換算調整勘定	△74	△1
退職給付に係る調整額	△12	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	-
その他の包括利益合計	△70	269
四半期包括利益	388	603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	387	595
非支配株主に係る四半期包括利益	1	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。